

QScan 2021.3.1 リリースノート

新機能

クイック分析のテンプレートリスト

テンプレートリストにおいて、デフォルトで搭載されているテンプレートとそれ以外のテンプレートが分類されて表示されるようになりました。

- インポートされたテンプレート：「テンプレートのインポート」機能で読み込まれたテンプレート
- 独自のテンプレート：ユーザーによって作成されたテンプレート



表示アスペクト比の追加

映像フォーマットチェック > 表示アスペクト比 に項目が追加されました。選択できる値は以下の通りです。 16:9、4:3、1.66:1、1.85:1、2:1、2.20:1、2.35:1、2.39:1、2.40:1

バグフィックスおよび改善点

- ヘッダーフォーマットチェック「タイムコード有無」のイベントが表示されない問題
- HDR チェック「Gamut Check」のイベントがプロジェクトおよび PDF レポートで表示されない問題
- 分析後に閾値の区間設定を変更した場合、変更が認識されずレポートの更新が有効にならない問題
- ページを更新しないと CSV ファイルのダウンロードが開始されない問題
- ある状況において IMF パッケージが正しく分析されない問題

- 部分分析したファイルのビデオ/オーディオ詳細ページにおいて、TC 指定で目的のフレームへ移動できない問題
- 部分分析において音声分析項目のイベント TC とサムネイルが誤って表示される問題（HTML/PDF レポート・オーディオの詳細ページ）
- ノンドロップフレームタイムコードのファイルでイベント TC に数フレームオフセットが生じる問題
- ビデオの詳細ページでデッドピクセルマーカが表示されない問題
- ファイルの再分析時に誤ったメッセージが表示される問題
- 一部の API リクエストでの File_id の使用に関する問題
- H.264 に対して「フォーマットプロファイルとレベル」検出が正しく動作しない問題
- 分析速度の向上：内部タスクとスレッドの再構築により、CPU スロットの割り当てを改善
- 音声イベントの尺長表示のフレーム数が、TC から計算されるように変更
- PDF レポート生成のリトライ機能を追加：「PDF 生成中」ステータスのままとなる問題の回避
- Lightworks NLE ソフトウェアとの連携機能：ファイル間の差分を検出する新パラメータ
- UK DPP HD 4 tracks v5 テンプレートの改善

既知の問題

- ビデオの分析項目に対する閾値の区間設定がレポートに反映されない。範囲外も含めすべてのイベントがレポートに表示される
- デフォルトのテンプレートを使用すると間違ったテンプレートがロードされる場合がある
解決方法：テンプレートページの右下にある青い更新アイコンをクリックして、デフォルトのテンプレートを復元する
- 日本語の言語設定において PDF レポートのファイルサイズが肥大化する
- HDR チェック「Gamut Check」のイベントが HTML レポートで重複表示される
- ファイルの Ready 設定「ファイルの増大」「最終更新日」が適切に動作しない
- プロジェクトリストの 2 ページ目以降にあるプロジェクトを Trash box アイコンをクリックして削除できない。回避方法：削除したいプロジェクト ID の左側のボタン（■）をクリックし、右下に表示される Trash box アイコンをクリックする
- デッドピクセルのイベントが表示されないことがある（主に静止状態のショット）
- テンプレートを結合で適用後、ラウドネス分析オフセットの値がデフォルトに戻る
- プロジェクトの名前を付けずに「プロジェクトの保存」ボタンを押してもアラートが表示されない
- 比較分析の詳細ページで、各ファイルのフレーム番号がインターフェース内に収まらない
- リポジトリ内に新規フォルダを作成する機能が失われている（バージョン 3.x との比較）

- ログイン中のユーザーの権限の種類を確認する機能が失われている（バージョン 3.x との比較）
- UI 上のプロジェクト内、およびレポートで「使用中のテンプレート名」が表示されない（バージョン 3.x との比較）

以上

.....

お問い合わせ：

ビジュアル・グラフィックス株式会社
テクニカルサポート部
電話： 03-6277-1895（サポート直通）
E-mail： qscan@vgi.co.jp

